



まちづくり更北

平成 30 年 1 月 1 日 発行 / 更北地区住民自治協議会 総務・安全・環境部会
TEL・FAX 286-2335 有線 8000 URL: <http://www.grn.janis.or.jp/~kjitikyo>
E-mail kjitikyo@grn.janis.or.jp



更北地区住民自治協議会
会長 井上 正昭



新年のご挨拶



新年明けましておめでとうございます。皆様には、健やかに新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。平素から更北地区住民自治協議会の活動に対し、ご理解・ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、今年度の更北地区の活性化事業では、真島地区を取り上げ、「リンゴ栽培140周年記念事業」の一環として、11月には「真島散策と真島リンゴの収穫体験ツアー」を実施し、大勢の皆様のご参加のもと、豊かな歴史やおいしいリンゴなど真島地区の素晴らしさを知っていただくことができました。

丹波島橋・長野大橋の交通渋滞対策として11月22日に、篠ノ井・松代・若穂・川中島・更北の5地区の住民協が連携し、「長野市南部地区交通渋滞対策協議会」を設立しました。今後も渋滞対策について調査・

研究を行いながら、関係機関へ働きかけてまいります。

また、旧更北村の長野市合併50周年及び更北地区住民自治協議会設立10周年の節目を迎えるにあたり、2月10日(土)に記念式典を開催いたします。塚田佐元長野市長とノルディック複合団体五輪金メダリスト荻原健司氏による対談などの企画もありますので、大勢の皆様のご来場をお待ちしております。

結びに、本年も「住んでいる喜びを実感できる 安全で安心なまち更北」のまちづくりに向け、役員一同が一丸となって精一杯取り組んでまいりますので、皆様のご支援・ご協力をお願い申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

更北合併50周年・更北地区住民自治協議会設立10周年

記念式典

住んでいる喜びを実感できる 安全で安心なまち「更北」
～互いに認め合い・助け合う 一人ひとりが主役のまち～



2018年 2月10日(土)

13時開会 開場12時30分
長野市立更北公民館
多目的ホール

入場無料 定員:400名

問い合わせ
更北地区住民自治協議会 ☎286-2335

記念講演 スペシャルゲスト



塚田 佐氏 元長野市長
長野県アイスホッケー連盟会長
荻原健司氏 スキーノルディック複合団体
五輪金メダリスト
北野建設株式会社スキー部
ゼネラルマネージャー

主催:更北合併50周年・更北地区自治協10周年記念事業実行委員会
後援:長野市・長野市商工会更北支部

記念式典プログラム

演題

「五輪20周年と更北の思い出」 元長野市長 塚田 佐氏

「思い出の長野五輪」 オリンピック金メダリスト 荻原 健司氏

●スペシャル対談

長野冬季オリンピックから20周年を迎え、当時の市長で招致活動に大変なご尽力をされた塚田元長野市長と、スキーノルディック複合選手として長年にわたり世界のトップアスリートとして活躍された荻原健司さん。長野五輪の記憶をつなぐお二人をお招きし「五輪による長野市の変化」「これからの長野市・長野県」に期待することなどお話を伺います。

●記念コンサート

長野市立 広徳中学校 吹奏楽部のみなさん
長野市立 更北中学校 合唱部のみなさん



こだわりの品揃え
全国発送承ります

水尾 かなえ
夜明け前
真澄
舞 せきぜん
瑠璃
久保田
越乃塞梅
雪梅
翠玉
入向 一度飲んでみたい酒
萩田の紹酒

お酒・タバコは二十歳になってから(銘酒48選)

銘酒のサクラ井 有限会社 櫻井商店

定休日/毎週水曜日

長野市稲里町田牧 394-4 TEL284-3121 FAX285-5566

社会福祉協議会

○第23回 ふれあい福祉バザー

11月3日(文化の日)にふれあい福祉バザーを実施しました。例年より2カ月弱遅い実施でしたが、寄贈品も昨年より多い3,500点余り、今年はリンゴや柿など季節の果物が並び、売上金額も524,725円と昨年と変わらない売り上げがありました。朝早くから並んでいただいた方々、また、品物を寄付していただいた方々、ありがとうございました。売上金は地域福祉のために使わせていただきます。



○第17回 更北地区子どもフェスティバル

11月12日(日)・当初予定していた10月22日(日)が衆議院議員選挙のために日程変更をして開催しました。更北支所・商工会の工事もあり、屋外イベントの縮小・ステージ発表の縮小などがありました。中学生の実行委員、長野南校・広徳中学校のボランティアの生徒さんの協力により、ほぼ例年通りに開催することができました。寒いなか協力していただいた皆様、ありがとうございました。



○婚活そば打ち体験&交流会

更北地区結婚相談所主催の婚活交流会を11月25日(土)に戸隠の(株)おびなた「そば出会い館」で開催しました。独身男女21名がそば打ちを体験し、打ち解けた雰囲気の中で交流を行いました。

○更北地区生活支援体制整備 住民意見交換会

第3回目の住民意見交換会を11月7日(火)に開催しました。当日は、75名の参加者の皆様と、地域の課題を把握するためには何をしたら良いかなどについてワークショップ形式で話し合いを行いました。今後は3回のワークショップでいただいた意見をまとめながら、支え合い活動を行うためのベースとなる組織づくりを進めていく予定です。



公民館部会

○第32回人権教育推進市民の集い

11月4日(土) 更北公民館多目的ホール(130名参加)

車いすギタリストとして活躍されている川崎昭仁さんとボーカリストの高下力蔵さんお二人での「お話とライブ」をお聞きしました。障がい者であることを感じさせない力強い演奏、音楽を通じて前向きな人生の生き方に感心させられました。中学生による人権作文の発表もありました。



○第44回文化芸術祭

11月19日(日) 更北公民館多目的ホール

芸能の部35団体、展示の部10団体、ほか個人の方が多数出演・発表され盛大に開催されました。



一支所一モデル事業

○信州りんご発祥の地 真島散策と真島りんごの収穫体験ツアー

11月26日(日)、真島まちづくり委員会と更北地区住民自治協議会が共催して、真島散策と真島りんごの収穫体験ツアーを開催しました。当日は快晴のもと、市内外から子どもも含めて40名もの皆様が参加し、晩秋の一日、真島地区の魅力と美味しいりんごを満喫しました。参加者は2班に分かれて、午前中は真島地区内を散策しながら、りんご栽培140周年の記念碑や善法寺、ホワイトリングなどを見学しました。お昼には真島地区の皆様のおもてなしにより、お弁当や温かい豚汁、アップルパイが振る舞われ、午後からは、2軒のりんご農家の農園で真っ赤な「サンふじ」を袋一杯にもぎ取って、収穫体験を行いました。参加者や真島地区の皆様にとって、大変思い出深い一日となりました。



育成会・男女共同参画部会

1. 育成会・男女共同参画合同講演会

11月18日：更北公民館集会室にて開催(40名参加)

講師：臨床心理カウンセラー 五十嵐美智恵氏 演題：「人ごとでない発達障がい」

今年は、育成会と男女共同参画社会づくりを進める会と合同での講演会を初めて開催しました。発達障がいは誰にも少なからずあるもので、自閉症スペクトルやアスペルガー症候群、多動型など特別に秀でている人が多いそうです。

また、コミュニケーションが苦手と一度に一つずつ考えていかないと難しく、一度にあれこれ言われても理解できずパニックになるので、周りの人が一つずつ聞いて整理してあげることが大事だそうです。誰もが自分の限界を知ってそれ以上要求しないことが二次障害にならなく、子供は大人の経験が解らないので、よく聞いてあげる事で一つずつ進む大切さを持ち、周りの声掛けですいぶん変わるとのことでした。



2. 育成会・男女共同参画合同研修会

11月23日：更北公民館多目的ホールにて開催(150名参加)

講師：夜回り先生こと 水谷 修氏 演題：「あした、笑顔になあれ」

講師は、26年前の高校教員の時から、問題を抱えた定時制高校生徒が覚醒剤・暴力沙汰・リストカットなど夜の街で遊ぶ生徒に向き合い、指導と相談を現在まで続けています。問題を起こす生徒とは、とことん付き合っ何年にも渡り寄りそっています。運送業や農業で更生する子ども達もいる中、エイズで若い命を終えた女子生徒の長い療養後、命果てる間際に「先生が講演する時に、夜の遊びはよくない事をこれからの若い人に伝えて欲しい」こんな本音を先生に託して逝ったという話もされました。健気で一生懸命生きた女の子の話を最後に話し、非行の原因の中には親の一言が子供の一生を左右する、子どもを褒めてやるのが大事であると話されました。

子どもは社会環境が変わっていくので、どんな非行の子も優しさや正義感を持っています。大人がもっと関わっていくことが大切です。「8、3運動」8時に「おはよう」3時に「お帰り」の声掛けを地域みんなで取り組み、「みんなが笑顔になれる手助けをして人に尽くすことで自分は幸せになるものだ、自分のことだけ考えてはだめだ」先生の生き方の覚悟が感じられて、感動的な講演でした。



お
せ
い

不思議な科学を探ろう

日時：平成30年1月13日(土) 9時30分～12時

場所：更北公民館多目的ホール

6ブースでいろいろな実験や物作りがあります。年長、小学生と保護者、中学生、一般地域の方どなたでも参加可。

青木島地区委員会

1. 環境整備事業(遊歩道、遊園地)

- (1) 犀川遊歩道は、環境部門、各地区の役員にて整備しました。公園、遊園地の砂場を整備しました。
- (2) 犀川南運動場マレットゴルフ場の増設が決定し、地区委員も協力しながら、平成30年度秋のオープンを目指していきます。

2. 防災対策事業

各地区において防災訓練を実施致しました。

3. 青木島見守り隊事業

- (1) 安全・防災部会が中心となり、子ども達や高齢者の安心安全のために夜間の見回りを強化しました。
- (2) 昨年に引き続き、青木島小学校低学年児童へ「あいさつ運動リストバンド」を助成し、生徒と地域を含めた「あいさつ運動の輪」を広める活動を続けていきます。



真島地区委員会

真島地区では、新たな健康体操の発会式を春に行い、毎月一回の開催が毎週水曜日の開催へと拡大され、真島地区全体に広がりつつあります。また、7月には、長野市出前講座として危機管理防災課から防災研修を実施しました。地震時での身の守り方や近隣者との繋がり、水害時の二階への避難等を研修しました。

11月には、毎年恒例の「親子触れ合い体験」事業で、大人が指導者となって昔の遊び・歴史散策・伝統芸能を教え、最後に参加者全員で餅つき大会をしました。



長野市南部渋滞解消目指し5地区協議会設立

長野市南部の篠ノ井、松代、若穂、川中島、更北の5地区の住民自治協議会は11月22日、自治協役員ら約45名が出席し「長野市南部地区交通渋滞対策協議会」の設立総会を開きました。

千曲川と犀川に架かる橋を中心とした渋滞が課題になっているため、解消案を研究し、行政に提案をしていく考えをもって、更北地区自治協が昨年6月、他の4地区に渋滞緩和へ向けた連携を呼び掛けたことが、今回の対策協議会を設立することになりました。

当日は、渋滞の早期解決を図るため、渋滞に関する調査・研究を行うなどの事業計画を決めました。具体的な活動は、他の道路改良期成同盟会の活動状況報告や関係機関への働きかけの方策などを研究することが考えられ、すぐ解決する事由ではないが、後世にいい地域を残すよう努力していきたいと考えています。



更北地区千曲川・犀川堤防改修促進期成同盟会「秋の研修会」

6月実施した犀川護岸工事視察につづき、今回は小島田地区にある花立排水機場を区長・自治会長の総勢32名で見学しました。

長野市河川課からの説明を受けるなかで、千曲川の水位が上がり、水門を閉じてからは上流から流れ来る水量によって毎秒7.3m³を送れる巨大なポンプ2台を始動します。



午後は、芸術館の内部を見学した後に東和田運動公園内のグランド地下に築造された貯留量28,000m³の「雨水調整池」を見学。高さ5mの広大なコンクリート造りの中は暗く、今年の台風で貯留した水跡が上部まで生々しく残っていて施設の重要性を物語っていました。寒い日でしたが、参加いただいた会員の皆様には、今後も洪水対策に関心を持っていただきたいと思います。



更北支所からのお知らせです

更北支所の第二期工事（会議室棟）は順調に進んでおり、建物の基礎部分の工事などを実施しています。またこの工事に併せて、国道117号線から支所の入り口が視認できるような看板を設置いたします。何かとご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

子どもや高齢者が被害にあう交通事故が多数発生しています。どなた様も運転の際は交通ルールを守り、安全運転していただくようお願いします。



たくさんの笑顔を支える旅行のご用命は

(株)信州トラベルサービス

長野県知事登録旅行業第3種-523号

TEL 026-291-0120 FAX 026-291-0121

〒381-2205 長野県長野市青木島町大塚 945-5 2F sts_travel_nagano@yahoo.co.jp

平成30年度 更北公民館職員募集

- 募集人員 / 若干名
- 連絡先 / ☎ 286-2335 (担当 和田)



グループホームは“くらしの場”です
家庭のぬくもりに満ちた生活

— 共に暮らし共に生きる —
介護のことは、ご遠慮なくご相談ください。

グループホームグリーンテラス愛

Green Terrace Ai
認知症対応型共同生活介護



長野市小島田町 1790
☎ 026-286-7177 FAX 026-286-7188
URL <http://www.naganokaigo.co.jp/>

粗大ゴミ片付けます



お気軽に
お電話ください

お持ちの
Tカード又は
ブルーカード
のいずれかに
ポイントが貯まります

T-POINT

100円につき
1pt進呈!

BLUE CARD

☎ 026-222-1884

なほ ともしやう し
直富商事株式会社